



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月30日

上場会社名 因幡電機産業株式会社
コード番号 9934 URL <https://www.inaba.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多 肇一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 玉垣 雅之

TEL 06-4391-1781

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

2023年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	158,787	10.2	9,799	10.1	10,679	2.1	7,484	0.2
2023年3月期第2四半期	144,121	8.6	8,900	12.2	10,461	21.7	7,502	22.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 8,908百万円 (15.2%) 2023年3月期第2四半期 7,732百万円 (17.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	134.01	132.71
2023年3月期第2四半期	134.96	134.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	239,595	157,254	65.3
2023年3月期	245,646	151,228	61.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 156,560百万円 2023年3月期 150,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		50.00		70.00	120.00
2024年3月期(予想)		60.00		60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期の期末配当金には、特別配当金20円が含まれております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	328,000	3.5	19,900	6.8	20,800	2.6	14,300	7.3	256.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	56,419,000 株	2023年3月期	56,419,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	341,991 株	2023年3月期	744,179 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	55,848,056 株	2023年3月期2Q	55,585,685 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製造業を中心とした生産活動の持ち直しやインバウンド需要の増加を背景とした国内消費の回復が期待されるものの、原材料価格の高騰をはじめとする物価上昇や為替の変動、ウクライナ情勢の長期化などによる景気の下振れリスクもあり、依然として不確実性の高い状況が続きました。

当社グループの係わる電設資材業界は、資材価格の高騰などの影響があったものの、大都市圏の再開発や企業の設備投資需要を背景に底堅く推移しました。また、自社製品の係わる空調業界は、コロナ禍の行動制限緩和を受けた巣ごもり需要の縮小などにより、ルームエアコンの出荷（国内514万台 前年同期比8.9%減）は低調に推移しました。

このような情勢のなか、当社グループは中長期的な経営戦略に沿って、重点施策を着実に推進するとともに、積極的な営業活動を展開しました。

その結果、売上高は1,587億87百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は97億99百万円（前年同期比10.1%増）、経常利益は106億79百万円（前年同期比2.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は74億84百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<電設資材事業>

物流コストや原材料価格の高騰を受け、電設資材全般において販売価格の上昇が継続するなか、電線ケーブル類の販売が好調だったことに加え、首都圏再開発や製造業の設備更新、データセンターなどの大型物件向けに防災設備や受配電設備等の納入があった結果、売上高1,038億22百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

<産業機器事業>

コロナ禍の巣ごもり需要縮小などによるデジタル関連需給の悪化を受け、半導体関連向けの販売が減少に転じたものの、人手不足に伴う省力化・自動化需要などを背景に製造業における設備投資が底堅く推移したことにより、制御機器等の販売が増加した結果、売上高193億11百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

<自社製品事業>

ルームエアコンの出荷減に伴う空調関連部材の需要停滞を受け、主力製品である被覆銅管や空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」などの販売が伸び悩んだほか、海外における設備投資需要の減退に伴い連結子会社の㈱パトライトが減収となった結果、売上高356億53百万円（前年同期比2.0%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、現時点において2023年5月15日公表の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,882	54,834
受取手形、売掛金及び契約資産	79,107	63,110
電子記録債権	25,380	31,204
有価証券	10,000	12,000
商品及び製品	18,406	21,411
仕掛品	382	446
原材料及び貯蔵品	3,324	3,303
その他	1,845	1,521
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	196,328	187,831
固定資産		
有形固定資産		
土地	14,098	14,102
その他(純額)	7,527	7,601
有形固定資産合計	21,626	21,704
無形固定資産		
	1,356	1,364
投資その他の資産		
投資有価証券	16,933	18,598
その他	9,403	10,097
貸倒引当金	△2	△1
投資その他の資産合計	26,335	28,695
固定資産合計	49,317	51,764
資産合計	245,646	239,595

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	5,921	5,007
買掛金	69,827	58,512
短期借入金	382	406
未払法人税等	2,689	2,958
賞与引当金	5,526	3,122
役員賞与引当金	138	94
その他	4,283	5,406
流動負債合計	88,768	75,506
固定負債		
退職給付に係る負債	51	56
その他	5,598	6,777
固定負債合計	5,649	6,834
負債合計	94,417	82,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,962	13,962
資本剰余金	14,171	14,171
利益剰余金	118,521	122,089
自己株式	△1,982	△911
株主資本合計	144,672	149,311
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,335	6,547
繰延ヘッジ損益	△4	0
為替換算調整勘定	493	701
その他の包括利益累計額合計	5,824	7,248
新株予約権	731	693
純資産合計	151,228	157,254
負債純資産合計	245,646	239,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	144,121	158,787
売上原価	118,903	131,596
売上総利益	25,217	27,190
販売費及び一般管理費	16,317	17,391
営業利益	8,900	9,799
営業外収益		
受取利息	21	34
受取配当金	487	431
為替差益	655	336
その他	431	140
営業外収益合計	1,594	942
営業外費用		
支払利息	6	8
保険解約損	5	28
その他	21	25
営業外費用合計	33	62
経常利益	10,461	10,679
特別利益		
投資有価証券売却益	455	288
固定資産売却益	5	6
関係会社株式売却益	13	—
特別利益合計	473	294
特別損失		
固定資産除却損	7	4
固定資産売却損	1	0
特別損失合計	8	4
税金等調整前四半期純利益	10,926	10,969
法人税、住民税及び事業税	2,276	2,692
法人税等調整額	1,147	792
法人税等合計	3,424	3,485
四半期純利益	7,502	7,484
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,502	7,484

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	7,502	7,484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△74	1,211
繰延ヘッジ損益	—	5
為替換算調整勘定	304	207
その他の包括利益合計	230	1,423
四半期包括利益	7,732	8,908

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計 上額(注) 2
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	89,261	18,477	36,382	144,121	-	144,121
セグメント間の内部売上高 又は振替高	980	521	2,363	3,865	△3,865	-
計	90,241	18,999	38,745	147,987	△3,865	144,121
セグメント利益	2,649	812	7,694	11,156	△229	10,926

(注) 1. セグメント利益の調整額△229百万円には、セグメント間取引消去48百万円、報告セグメントに配分していない全社損益△263百万円及びその他の調整額△15百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない売上原価、一般管理費、営業外損益及び特別損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計 上額(注) 2
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	103,822	19,311	35,653	158,787	-	158,787
セグメント間の内部売上高 又は振替高	948	605	2,164	3,718	△3,718	-
計	104,770	19,916	37,818	162,505	△3,718	158,787
セグメント利益	4,133	1,057	7,075	12,266	△1,296	10,969

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,296百万円には、セグメント間取引消去52百万円、報告セグメントに配分していない全社損益△1,305百万円及びその他の調整額△43百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない売上原価、一般管理費、営業外損益及び特別損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。